

学校教育目標

自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども ～自律・協働・創造～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



# 宮小だより



令和5年10月20日号  
発行:酒田市立宮野浦小学校

## 宮小にこにこフェスタ



13日(金)天候に恵まれ予定通り「にこにこフェスタ」を実施することができました。今年度から、この行事を学校のメインに据えて取り組んでいくことを学校全体として確認し、当日まで活動してきました。6年生が中心でありながらも、各学年が担当する活動があり、担任と一緒に考えながら進めることができました。全ての教員が、4つの組活動にしっかり加わることもできました。かかわり合い、思いやり、リーダーシップ、フォロアーシップ、達成感、満足感、等子どもたち一人一人がそれぞれ感じたことと思います。前号では、子どもたちに挑戦させる、考えさせる、経験させることを積み重ね、教職員がそれを支援していくことが「根の力」の充実になり、学びに向かう力が育つとお伝えしました。この行事でも、結果に至るプロセスの中でどう子どもたちが成長したか、今後のステップアップとするための力を蓄えることができたかが大事になります。いつも担任の先生に頼ったり、うまくいかないときは誰かのせいにしてしまう自分を変え、自分の力で一歩踏み出せる子どもたちがいました。また、自分は一生懸命やっているにもかかわらず、誰も付いてきてくれないことに苦悩する子もいました。ここに学校という集団の中でしか得ることのできない学びがあります。そのような学びのために「にこにこフェスタ」を大事にして取り組んでいるとも言えます。この行事で完結するのではなく、これからの生活や学習にどう影響していくかが評価のポイントになります。「にこにこフェスタ」が良かったかどうかは、すぐに分かることはありません。教育という人を育てる営みには、長い時間が必要です。また、保護者や地域のみなさんから応援いただくことも必然です。今回は当日参加いただいたみなさんに、応援賞QR投票をお願いしました。200名あまりの方々にご協力いただき大変感謝しております。

これからも、子どもたちの未来を見据え『自ら考え 自らの力で未来を切り拓く 宮野浦の子ども』が育つように、みなさんさんと共に進んでいきます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

校長